

Weekly Bulletin 2013-2014



RI会長
ロンD.バートン



ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を

静岡東ロータリークラブ

会長/高柳正雄 幹事/高田雅司

事務局/静岡市葵区追手町2-12 静岡安藤ハザマビル5F TEL054-254-5611

例会場/ホテルアソシア静岡 例会日/毎週 木曜日 12:30~13:30

<http://www.shizuoka-east-rc.jp>



会長
高柳正雄



第 2646 回例会

平成 25 年 12 月 5 日 天候 晴

《司 会》 高田雅司 君

《合 唱》 「君が代」
「奉仕の理想」

《BGM》 「理想にもえて」

《ゲスト》 なし

《ビジター》 望月由美 君(静岡日本平RC)

《本日のお祝い》

お誕生日

12月6日 勝山國太郎 君

結婚記念日

12月6日 稲森照男 君

12月6日 佐橋 徹 君

12月11日 伊藤洋一郎 君

《会長挨拶要旨》



本日は、クラブ定款第6条第2節並びに細則第3条第1節により2013~2014年度のクラブ年次総会を開催いたします。議案は2014~

2015年度理事役員承認の件です。

時間の制約もありますので、本日は通常のご挨拶は割愛し、早速年次総会に入らせていただきます。高田幹事に司会をお願いします。

《年次総会》

高田幹事より、クラブ定款細則第5条第2節第3節により本総会の定足数は会員総数の3分の1となっており、会員45名の出席により本総会は成立することを報告されました。続いて、細則第4条第1節により本クラブの総会の議長はクラブ会長が務めることになっており、高柳会長が議長として議事進行されました。

2014-2015年度体制の理事・役員承認の議案につきまして、既に10月31日例会において伊藤会長エレクトより次年度の理事・役員候補者を発表させており、本日、内規第2条の口頭採決で、会員の賛成多数により以下のとおり承認されました。

【理事】

(会長)

伊藤洋一郎 会員

(直前会長)

高柳正雄 会員

(会長エレクト)

杉山明喜雄 会員

(幹事)

相原雄二 会員

(会長ノミニー)

(期中より加わる)

(会計)

足羽祐治 会員

(会場監督)

串山正幸 会員

(奉仕PJ委員長)

杉本幸子 会員

(会員増強委員長)

杉田至弘 会員

(クラブ広報委員長)

望月康弘 会員

(クラブ管理運営委員長)

曾根正弘 会員

(ロータリー財団・米山委員会)

由利浩志 会員



次年度の役員代表として、伊藤会長エレクトより基本的にはクラブライフを楽しみたいと思っておりますので、新会員も増えておりますので、正式ではなくても飲み会をたくさん増やしていきたいと思っておりますと挨拶がありました。

《会員卓話》

「盆栽を楽しもう」



柴田敬之助 君

私は現役を退いて5年になり会社のことはほとんど話すことはないの、自分の趣味の中でひとつ紹介したいと思います。今回、盆栽を通して、心の豊かさを

求めて、ストレスを溜めないということで、「盆栽を楽しもう」の話をしようと思います。

ストレスを溜めない、豊かな人生を送ろうとすると心を豊かにしないといけない。盆栽をやっている人は私が知る限りかなり長生きしています。なぜかという、毎朝の水やりで、水をやりながら、一つ一つ色々観察し想像することが長生きの秘訣かなあとと思います。

① 盆栽との出会い

盆栽は手近なところにたくさんあり、多岐に渡っています。年数が経ってなく未熟なものは何かでカバーする必要があるの、その場合鉢を主体として鑑賞しようとする楽しみもある。(静岡のホステスと東京のホステスは何が違うか？一番の違いは東京のホステスは高級なものを着ていて、いい女性に見える) いい鉢に入れば、挿木でも見れるようになる。どんなものでもいいので、ちょっと手がけてみようかなと思えばそれなりに楽しむことができます。

② 盆栽は難しいもの？

国風展に出すような盆栽は本当に難しいですが、先ほどのような盆栽は考え方によってはあまり難しくない。ただ必要条件は毎日の水やりと時々肥料をやることであり、一日でも水を欠かすと盆栽は枯れてしまう。毎日の管理が大変ですが、その管理が健康の素になると思います。

③ 盆栽を育てるうえで大事なこと

置き場所で、直射日光にあまり当てないところ、しかし陽が当たらないと育ちません。あと、ちょっと消毒が必要などころが大事なことと思います。

④ 盆栽に向く植物の条件

大きく葉の出る植物は向いていない。小さな葉のもので、小さな花が咲くものが盆栽に向いているという条件となります。

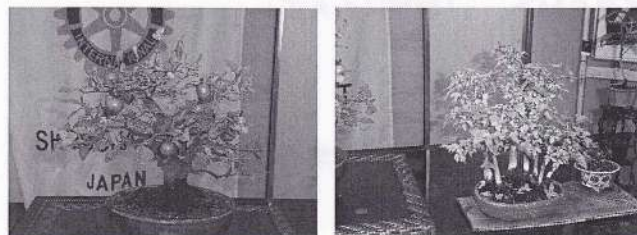
⑤ 盆栽鉢

鉢もいろいろありますが、高くても2万から3万で十分だと思います。鉢はいろんな木の条件によって選ぶようになってきます。鉢や小物で盆栽を演出するのが楽しみで、盆栽の一番の醍醐味です。また置物ひとつで風景も変わってきます。鉢は着物ですので、見栄えを良くするためにも鉢は大切です。

盆栽を始めてだんだん高度になってくると、自分の盆栽を展示したいという気持ちになる。最終的には国風展があり、国風展に出すためには業者と打ち合わせをして、東京に持って行って東京の審査に合格しないと出せません。国風展に出展するのが一番の想いにな

る。しかし、ほとんどの人は国風展に展示するような木は手に入りません。地方の展示会なら審査も無くお金さえ払えば自由に出品でき、いろんな方に見てもらおうことで楽しめます。

これから盆栽を始めるなら、いい素材のものを買って来て育てないとその木はよくなりません。盆栽は1年育てると一万程かかり、平均1万円を取れる木になるのはかなりいい素材を使わないと難しい。しっかりいい素材のものを一つつけていただいて、多少お金を出して、ちゃんとした盆栽屋の店主の薦めるものを買ってくるのがいいと思います。



(お持ちいただいたご自身の盆栽)

《スマイル報告》

川口尚宜 君 早いもので今年もあと1ヶ月となりました。スマイル委員も半年終わります。委員の富井会員、浜田会員に感謝してスマイル致します。後半もよろしくお願い致します。

伊藤洋一郎 君 結婚記念日のお祝いありがとうございます。30年になるそうですが意外な感じです。

長島秀親 君 先週、誕生日のお祝いをいただきました。ありがとうございます。感謝の気持ちを込めてスマイルします。

勝山國太郎 君 誕生日のお祝いを頂きありがとうございました。昨年もそうでしたが、私の誕生日は例会当日と時々重なることが多いことに不思議に思っています。

《出席報告》

	会員数	出席	欠席	MU	完全欠席	確定出席率
12/5	57(54)	45	9	-	-	-
11/28	57(54)	42	12	-	-	-
11/21	57(55)	43	12	6	6	89.09%